

平成 28年度 高松市事務事業評価表 (事中・事後評価)

事務事業名	中小企業人材確保・就業機会拡大事業		
部 局 名	創造都市推進局	課(室)名	産業振興課
		電話番号	087-839-2411

【事業全体概要】まちづくりの目標：人がにぎわい活力あふれるまち

総合計画	政策	地域を支える産業の振興・地域経済の活性化		主体	市
	施策	商工業の振興と地域経済の活性化		期間	平成 20年度～平成 27年度
	基本事業	中小企業等の育成と振興		総事業費	2,881
重点取組項目				特定財源	国 県 市債 他
関連根拠法令等					
事業区分	自治事務	種別	事中・事後		
事業種類	単独				

事業の概要  
新規学卒者及び中途求職者への就業機会の拡大を図り、厳しい雇用環境に対応するため、合同求人説明会の開催を行い、中小企業の労働力、人材確保を促し、経営の安定に寄与することを目的とする。  
合同求人説明会は、高松商工会議所、香川労働局、高松公共職業安定所、香川県、独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構と共催して開催している。

【事業の目的と指標】

対象	新規学卒者及び中途求職者	対象指標名	
		参加求職者数	参加企業数
手段	合同求人説明会の実施や求人企業概要の刊行	活動指標名	
		行政(県・市)広報コーナー受付数について	はたらくきもちサポートコーナー受付数について
意図	厳しい雇用環境の中、中小企業の労働力不足と若年者の就職難というミスマッチを解消するため、新規学卒者及び中途求職者への就業機会の提供と中小企業の労働力・人材確保を促進し、中小企業の経営の安定に寄与することを目的とする。	成果指標名	
		就職面接会参加者(求職者)の満足度	
結果	高松商工会議所主催(香川県、高松市、香川労働局、高松公共職業安定所、独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構共催)により、サンメッセ香川大展示場において、かがわーくフェア(就職面接会)を開催し、事業所と求職者が参加している。	効率指標名	
		トータルコスト10万円当たりの就職面接会実施回数	

【指標値および事業費の推移】

指標名	単位	平成 25年度	平成 26年度	平成 27年度	目標値	目標年度
対象指標	人	182	174	210	400	
	社	123	118	121	100	
活動指標	人	0	0	0	0	平成 27年度
	人	0	0	0	0	平成 27年度
成果指標	%	87.5	93.2	98.9	90	平成 27年度
効率指標	回	0.28	0.28	0.28	0.25	平成 27年度
トータルコスト	[千円]	357	359	362		
(事業費)	[千円]	285	285	285		
(職員人件費)	[千円]	72	74	77		

【環境変化等】

開始時周辺環境(背景)	現状周辺環境	今後周辺環境(予測)	住民意向分析
中小企業においては、労働力不足問題が恒常化しているものの、新規学卒予定者や既卒、中途採用希望者等若年者の就職難というミスマッチがあった。	わが国の経済状況は、平成 20 年秋のリーマンショックに端を発する景気後退から、持ち直してきているが、中小企業の経営は、まだまだ厳しい環境におかれている。	学生等の求職側の就職への取組姿勢や、就職に対する意識改革が必要になってきており、求人を受入側である中小企業においても、経済情勢の影響を受けるので、今後も厳しい雇用環境は続くものと思われる。	合同就職面接会参加求職者にアンケート調査を行った結果、実際に採用が内定した者はいなかったが、参加企業の事業内容等情報収集ができており、満足度が高いものと考えられる。

【妥当性評価】

1. 事業の実施主体として市の関与は妥当か B 現段階では市による実施が妥当である 現在、高松商工会議所主催により実施しており、市は共催として、高松商工会議所へ補助金を交付している。
2. 事業の上位目標である施策に貢献しているか A 貢献度が大きい 施策である商工業の振興と地域経済の活性化への貢献度は大きい。
3. 成果を上げるため、またコストを削減するため、対象あるいは意図（目指す状態）を拡充・縮小する必要があるか B 必要性は中程度 参加求職者や参加企業数など事業の規模は、現状で十分効果があるほか、参加者の満足度も年々向上しており、現在のところ、拡充・縮小の必要性はない。
4. 事業を廃止・休止した場合に影響があるか A 影響は大きい 厳しい雇用環境の中、新規学卒者及び中途求職者への就業機会の拡大や中小企業の労働力、人材確保を促進するため実施しており、雇用環境、特に求人と求職のミスマッチが改善されていない状況下で事業を廃止・休止することは、影響が大きく理解を得られるものではない。
5. 市民協働の実施状況はどうか（どのような市民参画・市民活動との連携等を実施したか） A 事業のプランづくりの段階からNPO、市民団体が参加している 高松商工会議所の主催により実施している。

【有効性評価】

6. 事業の成果（成果指標値）を向上させる余地はあるか B 向上余地が考えられる（中小程度） 事業の成果指標値として設定した就職面接会参加者（求職者）の満足度は、現時点でもかなり高く、難しい面はあるものの、求職者が希望職種以外の企業の面接を受ける環境を整えるなど、向上の余地がある。
7. 事業執行上の見直しを行ったか（昨年度何か業務の見直しを行ったか） A 実施済み / 実施する必要がなかった 昨年度に引き続き、市の行政広報コーナーについて必要性を検討し、取りやめた。
8. 成果目標値に対する実績値（達成度）はどうだったか A 目標以上に達成できた 成果目標値として設定した就職面接会参加者（求職者）の満足度は、98.9%となっており、目標以上に達成できた。

【効率性評価】

9. 成果を達成するための活動量（活動目標値に対する実績値）はどうだったか 行政（県・市）広報コーナーは、25年度から県が実施を取りやめており、市のみで行っていたが、受付数がなかったため、必要性が乏しいものと判断し、26年度から取りやめている。
10. コスト縮減ができたか D 縮減できなかった 事業費に対する定額補助であり、補助額等の見直しは実施できなかった。

【一次評価】

評価区分	継続																							
就職面接会の参加求職者の満足度は、98.9%で目標値を大きく上回ったことから、引き続き関係機関と連携しながら、事業を継続する。																								
改革案																								
内容	阻害要因なし																							
阻害要因	期待効果																							
	<table border="1"> <tr> <td></td> <td></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト					削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
		コスト																						
		削減	維持	増加																				
成果	向上																							
	維持																							
	低下																							

【二次評価】

評価区分	継続
中小企業の労働力、人材確保を促し、経営の安定に寄与する視点からも、事業を継続することが適当であり、引き続き、国や県、関係機関等と連携しながら中小企業の雇用の確保と支援対策に努める必要がある。	